

令和元年

第2回定例会会議録

令和元年10月31日

やまと広域環境衛生事務組合議会

やまと広域環境衛生事務組合議会定例会会議録

議 事 日 程

令和元年10月31日（木曜日）

開 会（午後2時40分）

管理者招集の挨拶

議席の指定

会議録署名議員の指名

会期の決定

副議長の選挙

第1 報第4号 平成30年度やまと広域環境衛生事務組合一般会計予算繰越明許費繰越計算書の報告について

第2 認第1号 平成30年度やまと広域環境衛生事務組合一般会計歳入歳出決算書の認定について

閉 会

○本日の会議に付した事件
日程に同じ

○出席議員（9名）

1 番	竹邑 利文	2 番	吉田 容工
3 番	小走 善秀	4 番	南 満
5 番	川田 大介	6 番	小松 久展
7 番	平岡 清司	8 番	牧野 雅一
9 番	大谷 龍雄		

○欠席議員 なし

○説明のための出席者

管 理 者	東川 裕	副 管 理 者	森 章浩
副 管 理 者	太田 好紀	事 務 局 長	河中 住嘉
総 務 課 長	北口 尚吾	総 務 課 長 補 佐	岡西 弘至

○議場に出席した事務職員

御所市議会事務局長	奥田 公夫	事務局係長	岩戸 一
事務局係長	幸田 良知		

(午後 2 時 4 0 分開会)

議長
(小松 久展) ただいまの出席議員数は 9 名でありますので、議会は成立をいたしました。
ただいまより、令和元年やまと広域環境衛生事務組合議会第 2 回定例会を開会をいたします。
管理者より招集の挨拶がございます。
東川管理者。

管理者
(東川 裕) 令和元年やまと広域環境衛生事務組合議会第 2 回定例会の開会に当たりまして、一言ご挨拶申し上げます。
本定例会の案件は、平成 3 0 年度一般会計予算繰越明許費繰越計算書の報告並びに平成 3 0 年度一般会計歳入歳出決算の認定でございます。議員各位におかれましては、ご審議を賜るわけでございますが、何とぞよろしくお願い申し上げます。挨拶にかえさせていただきます。よろしくお願いたします。

議長
(小松 久展) これより、議席の指定を行います。
議席は、やまと広域環境衛生事務組合議会会議規則第 3 条第 1 項の規定により、議長より指定をいたします。
2 番・吉田容工議員に指定をいたします。
次に、会議録署名議員の指名を行います。会議録署名議員は、会議規則第 7 1 条の規定により議長において指名をいたします。
7 番・平岡清司議員、8 番・牧野雅一議員、以上 2 名の議員を指名をいたします。
次に、会期についてお諮りをいたします。本定例会の会期は、本日 1 日間といたしたいと思っておりますが、これにご異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

議長
(小松 久展) ご異議なしと認めます。よって、本定例会の会期は、本日 1 日間と決しました。
次に、田原本町議会の組合議員の交代により、副議長が不在となりましたので、これより副議長の選挙を行います。
お諮りいたします。選挙の方法は、地方自治法第 2 9 2 条において準用する同法第 1 1 8 条第 2 項の規定により、指名推選により行いたいと思っておりますが、これにご異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

議長
(小松 久展) ご異議なしと認めます。したがって、選挙の方法については、指名推選で行うことと決しました。

お諮りいたします。指名の方法については、議長より指名することにいたしたいと思いますが、これにご異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

議長
(小松 久展) 異議なしと認めます。よって、議長より指名することに決しました。

やまと広域環境衛生事務組合議会副議長に、小走善秀議員を指名をいたします。

お諮りいたします。ただいま指名いたしました小走善秀議員を当選人とすることにご異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

議長
(小松 久展) ご異議なしと認めます。よって、小走議員が副議長に当選をされました。

ただいま副議長に当選されました小走議員が議場におられますので、会議規則第31条第2項の規定により、当選の旨の告知をいたします。

それでは、小走議員より副議長当選の承諾並びに就任の挨拶を受けることにいたします。よろしく申し上げます。

副議長
(小走 善秀) 皆さん、こんにちは。ご推挙によりまして、副議長に選任いただきました。ありがとうございます。選任されました以上、議長の補佐として議会の運営に積極的に当たりたいと思います。どうぞよろしく願いいたします。(拍手)

議長
(小松 久展) これより日程に入ります。日程第1、報第4号、平成30年度やまと広域環境衛生事務組合一般会計予算繰越明許費繰越計算書の報告についてを議題といたします。本議案につきましては、議案の朗読を省略し、直ちに提案者の報告を求めます。

東川管理者。

管理者 (東川 裕)	<p>報第4号、平成30年度やまと広域環境衛生事務組合一般会計予算繰越明許費繰越計算書の報告について、ご説明いたします。</p> <p>令和元年第1回臨時会において、平成30年度やまと広域環境衛生事務組合一般会計補正予算(第2号)、繰越額813万1,000円は、御所市において健康増進施設事業負担金を翌年度に繰り越しされたことから、当組合も同額を繰り越ししたものであり、地方自治法施行令第146条第2項の規定に基づき、平成30年度やまと広域環境衛生事務組合一般会計予算繰越明許費繰越計算書を調製しましたので、これを報告するものであります。</p> <p>以上でございます。</p>
議長 (小松 久展)	<p>これより質疑に入ります。ご質疑ございませんか。</p> <p>9番大谷議員。</p>
9番 (大谷 龍雄)	<p>先ほどの議員全員協議会で答弁いただきましたように、協力いただいております御所市民の皆さんを初め、田原本町、五條市の皆さん方にお役に立てていただける、そして喜んでいただける施設で、できるだけ費用を節約された施設を要望させていただくわけでありますけれども、事業主体が御所市ということでございますので、御所市の皆様方には大変ご苦勞をかけますけれども、できるだけ早く施設内容を検討、また決めていただきまして、このやまと広域議会でも報告いただけるようお願いしておきたいというふうに思います。</p> <p>以上です。</p>
議長 (小松 久展)	<p>ほかにごございませんか。</p> <p>4番南議員。</p>
4番 (南 満)	<p>この健康増進施設に関しましては、御所市のほうが肩がわりという形で、今、進めている状況でございますけれども、このやまとの組合が稼働するときと同時開設であるというのが根底にあったわけですね。この点については、地元の方々にもかなりご無理を聞いていただいて、待っていただいているという現状なんですけれども、御所市のほうで形にして、またこのやまとの組合で各議員さんに説明をし、そして首長同士で話し合いをしていただいて、形になってから、地元に対してまた説明をされるのか、あら方もう決まった時点で、今ちゃんとここまで造成のほうはしているんですよ。で、計画がちゃんとできてから、また説明に来させていただきますよと</p>

いうのか、その点だけはっきりとしていただきたいなというふうに思います。

また、肩がわりは御所市のほうがしておりますけれども、あくまでも組合主体の話じゃないですか。そのときには、管理者として行かれるんですよね。

議長
(小松 久展)

東川管理者。

管理者
(東川 裕)

議員、ご指摘のように、地元栗阪の皆様には大変ご迷惑をかけておりますし、私もかなりお叱りを受けている現状でございます。したがって、早いことお示しをせんといかんというふうに思っておりますけれども、私が今考えておりますのは、御所市の議会で一定のご理解をいただいた上で、地元のほうにもご説明に行かせていただきたいというふうに思っております。ただ、立場は管理者という立場でご説明をさせていただきたいというふうに思っております。

議長
(小松 久展)

4 番南議員。

4 番
(南 満)

今、管理者のほうから説明のほうをいただきました。管理者として説明する、それはいいとしましょう。ただ、この組合組織の話になりますので、副管理者の方々もともに行っていただいて、説明をしてもらうというのが筋になると思うんですよ。その点については、ここでちゃんと行きますよという答弁だけいただきたいなというふうに思うんですけども、よろしく願いいたします。

議長
(小松 久展)

東川管理者。

管理者
(東川 裕)

副管理者お二人には、今までも地元にも入っていただいておりますし、その説明の際には一定の区切りということで一緒に参加をしていただくように調整をさせていただきたいというふうに思います。

議長
(小松 久展)

4 番南議員。

4 番
(南 満)

あと、重ねて副管理者の方々をお願いしたいんですけども、ある一定のところが決まって、地元に対して説明をしていただく、そのときに内容的なものは各自治体の議会のところに持ち帰っていた

だいたときに、議員さん方にもある程度の適切な説明というのをし
ていただきたいと思いますよ。その点については、お願いで置いて
おきますので、よろしく願いいたします。

議長
(小松 久展) ほかにご質疑ございませんか。
2番吉田議員。

2番
(吉田 容工) 2番吉田。今の南議員の質問に関連なんですけれども、一応、地
元との協定では、栗阪と朝町と小殿と3カ所ありまして、その点で
は朝町と小殿の協定にも健康増進施設という項目がありますよね。
それは確認なんですけれども、3カ所とも行かれるということですか。

議長
(小松 久展) 東川管理者。
管理者
(東川 裕) この健康増進施設につきましては、特に地元であります栗阪の皆様方と
いろいろ話をしている経緯がございます。ただ、協定書はもちろん3自治会と話を
しておりますので、どういう形でご報告するかは別にいたしまして、3自治会
のほうにもちゃんと報告はさせていただきますというふうに思います。
以上です。

議長
(小松 久展) ほかにご質疑ございませんか。
〔「なし」の声あり〕

議長
(小松 久展) 質疑なしと認めます。
これより討論を行います。討論はございませんか。
〔「なし」の声あり〕

議長
(小松 久展) これをもちまして討論を終了いたします。
これより採決いたします。報第4号、平成30年度やまと広域環境衛生事務組
合一般会計予算繰越明許費繰越計算書の報告について承認をすることに
ご異議ございませんか。
〔「異議なし」の声あり〕

議長 (小松 久展)	<p>ご異議なしと認めます。よって、報第4号は、報告どおり承認をすることに決しました。</p> <p>日程第2、認第1号、平成30年度やまと広域環境衛生事務組合一般会計歳入歳出決算の認定についてを議題といたします。朗読を省略し、直ちに提案者の説明を求めます。</p> <p>東川管理者。</p>
管理者 (東川 裕)	<p>認第1号、平成30年度やまと広域環境衛生事務組合一般会計歳入歳出決算の認定につきましては、地方自治法第233条第2項の規定により、監査委員の意見をつけて議会の認定に付するものでございます。</p> <p>一般会計の決算の概要でございますが、歳入歳出の総額は7億5,178万267円で、歳入歳出は同額で、差引残額はゼロで、翌年度へ繰り越すべき財源額は813万1,000円であります。</p> <p>以上でございます。何とぞよろしくご審議を賜りますようよろしくお願いいたします。</p>
議長 (小松 久展)	<p>質疑に入ります。ご質疑はございませんか。</p> <p>2番吉田議員。</p>
2番 (吉田 容工)	<p>2番吉田。先ほど少し話を聞かせていただきましたけれども、ごみの量について聞かせていただきます。当初、平成31年度のごみの量は、3万728トンということでありました。それが平成30年度で2万8,479.41トンと大分減っています。その点では、この減った中身、もともと事業系、それから家庭系という分けて集計されていますので、その点では事業系がどれだけ、家庭系がどれだけというベースはわかりますか。</p>
御所市議会事務局長 (奥田 公夫)	<p>質問の中で、31年度じゃなくて29年度の間違いじゃないですか。29年度より30年度がそれだけ減っている。そうですね、31年度じゃなくて……。</p>
2番 (吉田 容工)	<p>29年度ですね、すみません。</p>
御所市議会事務局長 (奥田 公夫)	<p>29年度と30年度の比較ですね。</p>
議長	<p>北口課長。</p>

(小松 久展) 総務課長 すみません、それぞれの直営、委託、許可業者とのごみの量について、ちょっとすみません、今把握しておりません。こちらで持っている資料といたしましては、可燃ごみ、粗大ごみ、不燃ごみとしてのごみの分別量は把握しております。それでよろしいでしょうか。

(北口 尚吾)

議長 それは、あらかじめの説明をして、追って資料として提出したらどうやね、ちゃんとした正確なやつを。それしか、今の場合は出されへんのやろ。そうやったら、追って吉田議員に正確な数字の物を提出させてもらうということで、大まかな説明でよろしいですか。

(小松 久展)

2番 いいですよ。

(吉田 容工) 議長 北口課長。

(小松 久展) 総務課長 御所市につきましては、可燃ごみ、29年度が8,820.40。30年度、8,336.81、粗大ごみ、109.60。30年度、139.06。不燃ごみにつきましては、41.10。30年度が129.32。田原本町、可燃ごみ、9,580.11。30年度、9,954.59。粗大ごみ、220.35。30年度、326.39。不燃ごみ、137.12。30年度、337.09。五條市、可燃ごみ、8,756.84。30年度、8,437.87。粗大ごみ、181.74。30年度、194.03。不燃ごみ、121.17。30年度、224.02でございます。

(北口 尚吾) ご質問の委託、許可等の資料については、後日、提出をさせていただきます。よろしく願いいたします。

議長 正確な正しい分離した内容については、追ってというよりも、後日すぐにでも議員のほうへお渡しをしてください。

(小松 久展) よろしいでしょうか。
2番吉田議員。

2番 やはりこの事業計画との兼ね合いになってくると思うんですね。

(吉田 容工) その点では、先ほども言いましたように、田原本では人口がどんどん減っていくと。事業所も減っていくだろうと思いますので、その点では、そう言いながら、田原本が29年、30年と反対にふえているということになっているんですけれども、一律には言えないと思いますねんけれども、その点では、今後の事業計画をどう見てい

くかということと絡んできますので、例えばごみが減っていくと、発電量も減るということにもなりますので、その点は数字の把握と
いうのをよろしく願いしておきます。

以上です。

議長
(小松 久展)

9番大谷議員。

9番
(大谷 龍雄)

それでは、8ページ、9ページをお願いしたいと思います。
第3款、繰入金、財政調整基金繰入金ですけれども、決算書には
当初予算が866万3,000円で、補正予算が712万8,000
円、合計1,579万1,000円ということでありましたけれ
ども、実際の収入済額は622万3,190円ということで、約9
00万円ぐらい減っているんです。これはどういう理由で減りまし
たか。

議長
(小松 久展)

河中局長。

事務局長
(河中 住嘉)

今ご質問の金額でございますけれども、これ、当初予算として上
げておきまして、減った分につきましては、先ほど申し上げました
発掘調査の負担部分の繰り越しと、都市計画支援決定業務の繰り越
しした分がございまして、それが813万。それ以外に、御所市
で事業を進めてもらっていますけれども、不要分の合計が、この今
おっしゃる金額になってきます。

議長
(小松 久展)

よろしいですか。
ほかにございませんか。

〔「なし」の声あり〕

議長
(小松 久展)

質疑なしと認めます。
これより討論を行います。討論はございませんか。

〔「なし」の声あり〕

議長
(小松 久展)

これをもちまして討論を終了いたします。
これより採決をいたします。本案を原案どおり認定することに賛
成の方の挙手を求めます。

〔全員挙手〕

議長

(小松 久展)

全員賛成と認めます。よって認第1号は、原案どおり認定することに決しました。

以上で、本定例会に付議されました案件は全て議了いたしました。

これをもちまして、令和元年やまと広域環境衛生事務組合議会第2回定例会を閉会といたします。どうもご苦労さんでございました。

(午後3時00分閉会)

地方自治法第123条第2項の規定によりここに署名する。

議長

議員

議員